

●イギリス (マンチェスター)
ストック・エクスチェンジ・ホテル
Stock Exchange Hotel
オープン 19年11月(40室)
TEL (44)161-470-3901
www.stockexchangehotel.co.uk



史的重要建造物のグレードIIに指定されている1906年築のエドワード・バロック様式の建造物がホテルにはマンチェスター証券取引所だったが、1980年ごろから30年あまりオフィスやレストランとして利用された。

インテリアはイスタンブールを拠点する国際的に有名なデザインスタジオ、オートバン社が担当。地元にもよく知られたトレーディングロアのドーム型の天井のほか、暖や金庫室、ステンドグラスなど、建造物の特徴も残している。インテリアグロリアは、現在はレストランに、パブリックミッシュン2ツ星を獲得したシエラ、トム・リッジ氏の「ザ・ブルベア」や「ザ・メニュー」は、同シェフの2軒のレストラン、マローの「ザ・コー」の影響を受けている。ンチェスター初のルレ・エ・シャアのメンバーでもある。

●フィンランド (ラップランド)
デザイン・ホテル・レイヴィ
Design Hotel Levi
オープン 19年11月(77室)
TEL (358)16-646-301
www.designhotelleivi.fi



北極圏に位置するホテル。スキーのW林も開かれるスキーリゾート、レイヴィのヴィン・ホテル・スパ・リゾートの一部としてオープン。建築はPave Mikkonen氏、インテリアはTuula Ylimenapaa氏が手掛けた。家具はハッリ・コスキネンやティモ・リパティなど、ベッドカバーにはヨハンナ・グリクセン、吹きガラスの照明はカトリナ・ヌーティネンなど、フィンランドを代表するデザイン・ブランドを採用し、館内は北欧デザインでまとめられた。フィンランド以外のものという、イギリスのキースのバローやミッシュン2ツ星を獲得したシエラ、トム・リッジ氏の内には、既存ホテルレイヴィ・ホテル・スパ(203室)や北歐料理からデザートやファストフードまでの幅広いレストラン、スパ、子供の遊び場やボーリング場などの多様な施設が揃う。シーズン中は高稼働率でオーロラを見られるのも魅力。

●イタリア (プーリア州)
パラゴン700 ブティック・ホテル&スパ
Paragon 700 Boutique Hotel & Spa
オープン 20年3月(11室)
TEL (39)0831-369219
www.paragon700.com



プーリア州のオストウーニの中心に位置する。漆喰の建物立ち並ぶなか、ガーデンやプールももつホレリガのバスが修復された。インテリアアの中世の雰囲気を感じる客室は、フランス製の寄木細工の床やストーンウィッシュのベッドリネンなどが特徴。客室は、デラックスルームとスイート3種類。暖房があるスイートもあり、ロフトとパラゴンという各スイートの天井はカテドラル型で、フラスコ画が描かれている。「レストラン700」では、アルゼンチンシェフ、ハビロ・アイラウド氏の料理を味わえる。同氏はスペインのサン・セバスティアンの「アメリカ」でミシュランの1ツ星を獲得。「バー700」では受賞歴のあるパティシエ、サルヴァトーレ・ヴィータ氏のカクテルを堪能できる。パレスの水家だった場所は、今はスパ。トルコ風風呂、ヒマヤ岩塩の壁などがあり、リラクゼーション。

●スウェーデン (ストックホルム)
ヴィラ・ダグマー
Villa Dagmar
オープン 20年4月予定(70室)
TEL 未定
www.hotelviladagmar.com



米旅行雑誌でスウェーデンのベストホテルに二度選出された「ディプロマ」の姉妹ホテル。1870年築のアーノルムボ建築がアティックホテルに生まれ変わる。インテリアは折衷主義。ホテルのオーナーの親戚であるダグマー夫人から付けた。ダグマー夫人の家は、カプリ島のヴィラ・サンミケレのように影響を受けて建てられたエレガントなルネッサンス様式。ヴィラ・サンミケレを建てたのは、スウェーデンの医者で作家のアクセル・ムンデ氏だが、ムンデ氏は若かりしとき、今ホテルがある場所に住んでいたという。ちなみにムンデ氏は、スウェーデンのピクトリア女王の主治医でもあり恋人とも噂されていた人物。ホテルのレストランはミシュラン1ツ星「Aloe」の協力を得て、地中海料理を提供する。サウナ、スパ、ジム、プールもつスバもある。

●タイ (パタヤ)
メイソン
Mason
オープン 19年4月(35棟)
TEL (66)38-194-699
masonpattaya.com



最先端のデザインが高い評価を受け、数々の受賞歴がある建築家Vasu Virasulp氏が手掛けたリゾート。ビーチ前に立ち、ジョムティエン・ビーチの眺めを満喫できる。35棟のヴィラは5つのカテゴリーに分かれており、全ヴィラに海水プールとジャクージーを備える。多くのヴィラは、外側からはキューブを組み合わせたように見えるウルトラモダンなデザイン。その様子が顕著に見てとれるのが、デュプレックス・グラウンド・プール・ヴィラ。このヴィラは、プライベートプールにはリビング前のデッキから出られるが、中二階のバスルームから外に出る階段がそのままだが、泳いだ後すぐバスルームへという機能性もさることながら、見た目もロマンティックな造りだ。インフィニティプール、ジム、スパ、飲食施設3軒など。デザインホテルズメンバー。

●マレーシア (クアラルンプール)
ザ・チョウ・キット・オーモンド・ホテル
The Chow Kit - an Ormond Hotel
オープン 19年12月(113室)
TEL (60)3-2778-6666
www.thechowkit.com



クアラルンプールの中心部から北西にある。賑やかな市場やナイトマーケットで知られる庶民的なエリア、チョウ・キットにオープン。大通りに面したガラス張りの建物が特徴的。チューン・ホテルなどを傘下にもつオーモンド・ホテルズのブティックホテル第一弾。インテリアはニューヨークのブルックリンをベースにするスタジオ・タックが担当。エリアの特長や歴史を生かし、ローカルカルチャーとモダンなデザインをフュージョンさせたインテリア。飲食施設は、クアラルンプールの「ロイヤル・スカイ・ダイニング」の経営者が率いる「ザ・チョウ・キット・キッチン&バー」が入る。ローカルな伝統のカフェ、コピティアにインスパイアされ、レトロな雰囲気が漂う。マレーシア料理やインターナショナル料理を楽しむ。

Hotel Junkies Magazine (Circulation N/a; Points N/a) 25th February 2020

(IMAGE 1 OF 2)

ホテルゴシップ

▼1月上旬のことであるが、イギリスのヘンリー王子とメーガン妃が王室のシニアメンバーから引退するとの声明を出した。その後、自分たちが目指した道は、エリザベス女王から受け継いだ道ではなく、現在はカナダで暮らしている。表に出てくると、何かとバラツキに注目されてしまう。さっそく二月上旬にはマイアミで開かれた投資会社「モーガンの顧客向けのイベント」にメーガン王妃と、メーガン妃はヘンリー王子を紹介するプレゼンター。幼いころに母、ダイアナ元妃を事故で突然失ったヘンリー王子はメーガン妃と再会して、トラウマについてスビッチを話し、去後への道は五千万ドル(約五千万円)の資金も、四千万ポンド(約五千万円)とも、さらには百万ドル(約億万円)とも、と伝えている。会場となったホテルはサウスビーチの「1ホテル」。▼休取得で話題のぼつた小泉進次郎環境大臣、奥様の滝川クリステルさんは、月中旬出産されたが、その後、三月中旬に通常二週間の産休をとるとい、個人的には賛成したいのだが、一月に「ホテルニューオーレオ」に「産休」について開かれた小泉大臣の八十歳の誕生日パーティに小泉大臣も出席している写真を見つけた。1月で、芸能界からは黄川恵一、神出のアンミカ、杉本彩などは「ザ・ヴィアン」の桂田美津子や料理評論家の熊野聖子、伝説芸能人の名も出陣。ほかには政治家は写真にはいかなかったような、小泉大臣だけだけ色目だった。▼小泉大臣には最近2015年六月ごろの不倫騒ぎが持ち上がっており、当時自身も大臣もなかったが、お相手の方には家庭があった。不倫も問題だが、達達となったホテル代がある。お相手は「ホテル」に宿泊した際、お相手に部屋番号を伝えたや取り戻しては約十五万五千円だった。そのほか、前回は復興庁勤務の女性と、東京アンロスホテルでも一夜を過ごしたと聞かれている。▼安部首相補佐官にも不倫騒ぎが持ち上がっている。既婚の和泉洋人首相補佐官と厚生労働省大臣官舎審議官である女性(離婚して現在单身)が、二年前のインド(離婚)で現在シングルルームを利用したというのだ。宿先はインド・ニューデリーの「タワシ」ホテル。和泉氏は二居室、相手の審議官は七〇号室というところで、裁判している。ほかにも、中国「ミンム」フィリピン出張で「ホテル」に宿泊したとか。昨年、京都出張の際、和泉氏が審議官に水をあんとした様子で食べさせている写真が週刊誌に掲載されている。こういう節層についても、か「サッカ」のクリスティアーノ・ロナウド選手、マドリッドのグラリアノ・ペリッチに「ベスタナ」のようなホテルを今夏オープン予定。ポルトガルのモデルラ、リスボンについて、同ブランドは三軒目。

●イタリア（プーリア州）
パラゴン 700 プティック・ホテル&スパ
Paragon 700 Boutique Hotel & Spa

オープン 20年3月（11室）

TEL (39)0831-369219
www.paragon700.com



プーリア州のオストゥーニの中心に位置する。漆喰の建物が立ち並ぶなか、ガーデンやプールももつ赤レンガのパレスが修復された。

中世の雰囲気を感じる客室は、フランス製の寄木細工の床やストーンウィッシュのベッドリネンなどが特徴。客室は、デラックスルームとスイート3種類。暖炉があるスイートもあり、ロフトとパラゴンという各スイートの天井はカテドラル型で、フラスコ画が描かれている。

「レストラン700」では、アルゼンチン人シェフ、パウロ・アイラウド氏の料理を味わえる。同氏はスペインのサン・セバスチャンの「アメリカ」でミシュランの1ツ星を獲得。「バー700」では受賞歴のあるバーテンダー、サルヴァトーレ・ヴィータ氏のカクテルを楽しめる。パレスの水室だった場所は、今はスパに。トルコ式風呂、ヒマラヤ岩塩の壁などがあり、リラックスできる。

Hotel Junkies Magazine (Circulation N/a; Points N/a) 25th February 2020

(IMAGE 2 OF 2)